

黒毛和種肥育牛への有機亜鉛製剤給与の影響

畜産試験場

【研究のねらい】

亜鉛の生体への作用は様々で、人の健康面でも注目されています。そこで、黒毛和種去勢肥育牛への有機亜鉛製剤を給与することにより、増体や産肉成績等にどのような影響があるかを検討しました。

【研究の成果】

給与期間及び給与量を変えて実施した3回の試験結果から、

肥育全期間に有機亜鉛製剤（亜鉛量100g/kg）を濃厚飼料中に0.05%添加することで、

①増体成績（増体量及びDG（1日1頭当たりの増体量））が良好になる。（表1）

②飼料要求率が良好になる。（表2）

③産肉成績（枝肉成績）への影響については、一定の傾向が得られない。

ことがわかりました。

【成果の活用面・留意点】

黒毛和種去勢牛への有機亜鉛製剤の給与により、増体成績が向上します。なお、給与期間と経済性との関係については、精査の必要があり、肉質への影響については更なる検討が必要です。

表1 肥育成績（平均値±標準偏差:kg）

		試験区		対照区	
増体量	試験1	365.0±42.3	344.5±61.0		
	試験2	390.7±48.4	386.8±59.1		
	試験3	417.8±67.1	377.0±49.7		
D G	試験1	0.75±0.09	0.64±0.12		
	試験2	0.77±0.10	0.75±0.12		
	試験3	1.02±0.16	0.95±0.13		

表2 飼料要求率

	D M		T D N		C P	
	試験区	対照区	試験区	対照区	試験区	対照区
試験1	8.85	9.71	7.29	7.98	1.28	1.38
試験2	9.38	9.67	7.65	7.86	1.33	1.36
試験3	7.47	8.01	6.10	6.44	1.06	1.13

参考

試験1：肥育中期及び後期に濃厚飼料中に亜鉛を40g/kg含む有機亜鉛製剤を0.2%添加

試験2：肥育中期及び後期に濃厚飼料中に亜鉛を100g/kg含む有機亜鉛製剤を0.05%添加

試験3：肥育全期間に濃厚飼料中に亜鉛を100g/kg含む有機亜鉛製剤を0.05%添加

(問い合わせ先 TEL：0739-55-2430)